

## UNEP のテキストをベースとした EIA トレーニングワークショップのご案内

2009 年 8 月 27 日

環境アセスメント学会第 8 回大会事務局

当学会（JSIA）は、本年度から UNEP のテキストをベースとした EIA トレーニングを下記のとおり実施いたします。

本トレーニングでは、EIA が本来目指すもの（本質）を理解していただくことを目的としています。そのため、わが国の法律に基づいたものではなく、敢えてインターナショナルスタンダードである UNEP（United Nations Environment Programme / 国連環境計画）の EIA トレーニングマニュアル（Environmental Impact Assessment Training Resource Manual, Second Edition, 2002）をベースにしました。UNEP のトレーニングマニュアルは、EIA の第一人者である Barry Sadler 氏と Mar McCabe 氏が編者となり、主に途上国の EIA になじみのない人たちを対象に作成されたもので、EIA は何を目的としているのか、スコーピングとはどうあるべきなのか、住民参加の意図は何なのか、審査は本来どうあるべきなのかという基本的な概念をその定義とともに丁寧に解説しています。

EIA の本質を理解すると、環境影響評価関連の法的枠組みを改定していく上で進むべき道筋が見えてくるだけでなく、イレギュラーな案件に対応する際も方向を見失うことがなくなるでしょう。EIA 本来の意味を理解せず、誤った運用を行わないためにも、EIA にかかわるすべての人に参加していただきたいトレーニングです。今回のトレーニングでは、比較的要望が高いと思われる 15 のトピックからなるマニュアルから「トピック 1 EIA の概要」と「トピック 9 EIA の審査」を取り上げました。審査にかかわる各自治体の行政担当者に最適なコースとなっています。ぜひご参加ください。

### 記

【対象者】 学生、行政関係者、事業者、NGO、コンサルタント

【日 時】 2009 年 9 月 12 日(土) 9:30-11:45 (受付 9:00 から)

【場 所】 明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン 9 階 309H 教室

【参加費】 500 円

【講 師】 浦郷昭子 (IAIA 理事、コンサルタント IC Net(株))

【申し込み方法】 氏名・所属・連絡先を記入の上、[kankyo08@kisc.meiji.ac.jp](mailto:kankyo08@kisc.meiji.ac.jp) にメールで  
お願いします。申し込みは、2009 年 9 月 9 日まで。

(参考) UNEP トレーニングマニュアルトピック一覧

Topic 1	EIA の概要	Topic 9:	EIA の審査
Topic 2	EIA 法制度と関連組織体制	Topic 10:	意思決定
Topic 3:	住民参加	Topic 11:	実施とフォローアップ
Topic 4:	スクリーニング	Topic 12:	EIA のプロジェクトマネジメント
Topic 5:	スコーピング	Topic 13:	社会影響評価
Topic 6:	影響予測	Topic 14:	戦略的環境アセスメント
Topic 7:	ミティゲーションと環境管理計画	Topic 15:	将来の方向性
Topic 8:	報告書の作成		